

- 前回までの復習をします
- みなさんの質問と池山さんからの回答をご紹介します
- 今日のテーマは「話し合いをやりやすくする方法」

## 1. ホワイトボードをつかった話し合い

### 1. 実演！ホワイトボードミーティング

チームの議論を記録してみます（話し合いチーム以外は見てること）

議題「 \_\_\_\_\_ 」

## 2. ファシリテーション・グラフィック入門

### 1. 基礎理論

#### 1) ワークショップとは

#### 2) ファシグラの役割

- ・話し合いへの参加を促す／議論、アイデアの誘発／話がぶれない／記録可能

### 2. 実技理論（道具編）

#### 1) 模造紙か？ホワイトボードか？黒板か？

- ・それぞれのメリット・デメリット／結局模造紙？

#### 2) テープの貼り方

- ・白ガムテープ／ナナメに貼らない
- ・壁紙に注意／粘着力の弱め方

#### 3) 保存の方法

- ・携帯スキャン／TurboScan
- ・現物保存／たたみ方・インデックスの付け方・しまい方

#### 4) 写真撮影講座

- ・明るさが大事／ブレないコツ／寄るのが大事／四隅が重要／枠を使え

#### 5) 筆記用具

- ・ペン選び／プロッキーの太いやつ／裏書き問題
- ・色の使い方（重要度or発言者など）／黄色はレイアウト用

#### 6) ペンの使い方

- ・ペンの先端の形状／ペンの使い方
- ・多色ペンの持ち方／プロの道具

### 3. 実技理論（筆記編）

#### 1) 様々な手法

- ・議事録・メモではない／その場で皆が見て見やすいことが重要
- ・時系列議事録／マインドマップ／曼荼羅／グラフ／チャート

#### 2) 筆記のコツ

- ・レイアウトを最初に決めておく（黄色が活躍）／臨機応変さも大事
- ・とにかく書け／数をこなすと上手になります
- ・のめり込み過ぎないことが重要／第三者でいられるか（ファシリテーションとは）

- ・聞きながら書く（書きながら聞いちゃダメ）／聞7：書3ぐらい
- ・キレイにまとめるなら／時間を読む／模造紙たくさん

## 3) 実例紹介

## 4. 質疑応答

### 3. ホワイトボードミーティング実習

■チームを二つにわけて、片方が話し合い、片方が記録（表裏2回やります）

議題① 「 \_\_\_\_\_ 」

議題② 「 \_\_\_\_\_ 」

記録のルール

- ・ 3色使うこと
- ・なるべく見やすくまとめること（議論は20分です）
- ・話し合いに口出ししてはいけません

### 4. 話し合いをやりやすくする方法

■ホワイトボードを使った話し合いが有効な理由

- ①議論の経過が、皆の前で記録に残る  
→その場で議事録チェックが可能
- ②ケータイで写真を取ればメモがいらぬ  
→議論の間、集中して議論ができる
- ③参加してない人や、遅刻した人も分かる  
→議事録を渡されても、なかなか読めないし
- ④目の前で頭の整理ができる  
→議論の流れがよく分かるし、脱線しない
- ⑤話し合いの振り返りが簡単  
→最後に復習すると、内容がより頭に残る

■浅見の使っているワークショップ的技法

- |              |          |
|--------------|----------|
| ①旗上げワークショップ  | ②レコーディング |
| ③意見のグルーピング   | ④課題のグラフ化 |
| ⑤課題解決シート作成   | ⑥シール投票   |
| ⑦マイクロワークショップ | ⑧えんたくん   |

■次回の予定

- 次回は9月16日（水）です
- テーマは「課題の発見方法と解決の見つけ方を知ろう」
  - ・次回からは実践編に入ります。